

令和6・7年度北薩地区「指導法改善」研究協力校

## さつま町立盈進小学校研究公開

令和8年1月27日(火)

1 研究主題	学習者が主体となって学ぶ授業の実現 ～算数科の授業実践を通して～	
2 研究内容	<b>&lt;研究の視点1&gt;</b> 1 指導計画の工夫 (1) 単元のねらい・児童の実態の把握 (2) 学習者が選択する視点の指導計画への位置付け (3) 児童にゆだねる時間の明示	<b>&lt;研究の視点2&gt;</b> 1 「個別最適な学び」の充実 (1) 学習方法・形態・課題等の選択 (2) 振り返りの時間の充実 2 「協働的な学び」の充実 (1) 多様な他者との学び (2) ICT機器の活用
	<b>&lt;その他&gt; 「学習者が主体となって学ぶ授業」を支える取組(素地)</b> 1 「基礎・基本」定着のための手立て 2 自分の考えを伝えやすい雰囲気づくり(構成的グループエンカウンター)	

### 3 様子



【研究発表の様子(内野教諭)】



【授業の様子(1年)】



【座談会の様子】



【授業の様子(6年)】

#### 【参加者から】

- ・ 一単位時間の中に「児童にゆだねる」時間を明示して指導に当たっていました。参考にしたいと思います。
- ・ ICT活用や授業の準備、授業スタイル、振り返りの生かし方について、様々な意見を聞くことができました。自らの「教育観」をアップデートしていかないといけないと感じました。日々新しい情報を自分自身で取りに行く教師でありたいと感じました。